



<http://www.nakagawa.ed.jp/esbato/>

- 明日から夏休み
- プール開設は8月10日まで
- いじめ許しません！
- おいしいです！とちぎ和牛
- 学校評議員会開催
- 夏休み、子どもにとっては…(コラム)

平成24年7月20日
馬頭小学校
TEL0287-92-2025
FAX0287-92-2029

明日から夏休み 7月20日 終業式実施 2学期始業式は、9月3日



6年生、1学期最後のプールは、クラス対抗“基石拾い競争”

本日、7月20日（金）、第1学期終業式が行われました。式では、校長からは、有意義な夏休みを送ることや「いじめ」防止についての話がありました。そして、児童代表として、小松歩武くん（1-1）、武石僚太くん（3-1）、鈴木陶子さん（5-1）が、それぞれ、1学期の反省と夏休みの抱負などを発表しました。

夏休みは、7月21日～8月31日の42日と9月最初の土日のボーナスを加え、44日となります。この長い夏休みが、子どもたちにとって、楽しく有意義なものになるよう願っております。



いじめ許しません！



他県において、中学生が自ら命を絶つという痛ましい事件が発生し、その生徒がいじめにあっていた事実が確認され、大変深刻な事件としてニュース等で報道されています。いじめは、人権にかかわる重大な問題であり、決して許されない行為です。また、どの子どもにも、どの学校でも起こりうるものであり、いじめを把握した場合の速やかな対応やいじめが起こらない学校づくりが求められます。

本校においては、次のような取り組みをしております。

- ① 子どもの実態を客観的に把握するための定期的な調査
- ② 教育相談週間の設定
- ③ 教育相談員、スクールカウンセラーによる相談
- ④ 全校体制によるいじめやその他の問題への対応
- ⑤ いじめ防止や児童指導に関する職員の研修…等

子どものサインを見逃さずに



お子様のことで、気になることがあれば、学校にご相談ください。学校と家庭が連携して取り組むことが大切です。

- 衣類の汚れ、破れ、よくけがをしたりしている。
- 朝になると、頭痛、腹痛、吐き気などを訴える。
- 食欲がなくなったり、体重が減少したりする。
- 不審な電話や手紙が来たり、小遣いをたくさんほしがる。
- 部屋に閉じこもったり、ためいきをついたりする。
- 言葉づかいが荒くなったり、反抗したり八つ当たりしたりする。

プールは、8月10日まで

夏休み期間中のプール開設は、8月10日までの、土を除く15日間です。PTA体育部員の皆さんと本校職員と一緒に監視を行います。スクールバスも4回ほど運行されます。たくさん子どもたちが泳ぎの来るのを待っています。

【夏休みプール開設】

- 1 期間
7月23日～8月10日（土を除く）
- 2 時間
午後1時30分～3時30分
- 3 バス運行は4日間
7/23（月） 7/25（水）
7/27（金） 7/30（月）
 - ・運行時刻等の詳細は、先に配布した通知をご覧ください。
- 4 中止の場合の確認方法
 - ・正午までに、プール入り口に看板表示。
 - ・ホームページに掲載。
 - ・学校へ電話での問い合わせ



おいしいです！とちぎ和牛



7月18日(水)の給食は、「とちぎ和牛」の牛丼がメインメニューでした。牛は、北向田の磯野さんが育てたものです。今回は、FM ラジオ放送のレディオベリーの取材があり、磯野さんから、こどもたちに「とちぎ和牛」のお話もありました。また、町長や教育長なども会食に参加し、何人かの子どもたちが、感想などインタビューを受けました。柔らかく旨みのある牛肉で、とても美味しいと評判でした。

【放送予定】

- 1 番組名 「那珂良しラジオ」
- 2 期日 7月26日(木)
- 3 時間 12:00~12:49
「とちぎ和牛」給食のレポートは12:10頃予定

※町ケーブルテレビでも放送されます。

夏休み

子どもにとっては・・・？

「夏休み」といえば、みなさんは、どんなことを思い出しますか？私の小学生時代は、遊びと宿題との葛藤です。勿論、遊びに多くの時間を確保したいわけですから、毎年、夏休みに入ると、今年は、7月中に全部宿題を終わらせるぞ！と心に誓ったものです。しかし、実行できたことは1度もありませんでした。今、立場が変わって、宿題を出す側の職業についていますので、遊びと宿題は両立させながら、有意義な夏休みを送ってほしいと理想を語ります。

今回は、その理想の実現についての理想を語りたいと思います。それは、宿題を楽しむのです。子どもにとって、遊びは、元々楽しいものです。したがって、宿題が楽しければ、完璧な、楽しい夏休みとなります。

しかし、面倒な漢字練習や計算ドリルなど、決して楽しいものではありません。また、何を作ってよいのか迷う工作や読んでも感想が浮かばない読書感想文、自由では全くテーマが決まらない自由研究……壁が高いです。

そこで、少しでも、楽しむことができる宿題のやりかたを、いくつか提案して、今学期のしめくくりとしたいと思います。

- ① ドリルの課題は、ただ何となくやるのは苦痛です。スポーツ的な発想などは楽しいものです。例えば、1ページ進むのに何分何秒かかったか。次の日は、その記録更新に挑戦します。オリンピックに参加したつもりでやりましょう。
- ② 読書感想文は、本選びが決め手となります。コンクールに出品するなら「課題図書」等がよいでしょう。それ以外には、自分の好きな遊びや趣味などに関する本を探すとよいでしょう。読めば、必ず、自分なりの感想が浮かび、何か言いたくなります。人に伝えたいくなります。これが、読書感想文の出発点です。
- ③ 工作は、何を作るかとそのアイデアと技が決め手です。アイデアは、何に使うのかとか、どこに飾るのかとか、自分の関心のあるもの(動物とか花とか)等を基にします。次は、使う技ですが、自分の一番得意な道具を使いましょう。そうすれば、材料も自ずと決まります。

などなど…ちょっと抽象的で申し訳ありません。何かのヒントになればと思います。

学校評議員会開催 7月4日(水)

7月4日、本年度第1回学校評議員会が開催されました。授業参観の後、会義が行われ、学校長からは、教育方針などの説明があり、教頭と教務主任より、本年度の努力点や具体策を説明しました。これらの説明に基づき、意見交換を行いました。

【主な内容】

- ・授業参観は、父母がいつしよに参観している姿もあり、関心度の高さが伺われる。
- ・保護者が学校に来て良かったと思えるよう、懇談内容を価値あるものにする工夫をするとよい。
- ・「家読(うちどく)」は良いと思う。親も本に関心を持つことが大切。
- ・読書が好きになるスイッチを入れるのに、映像から入る方法もある。
- ・スクールバス利用の影響か、体力低下についても課題。